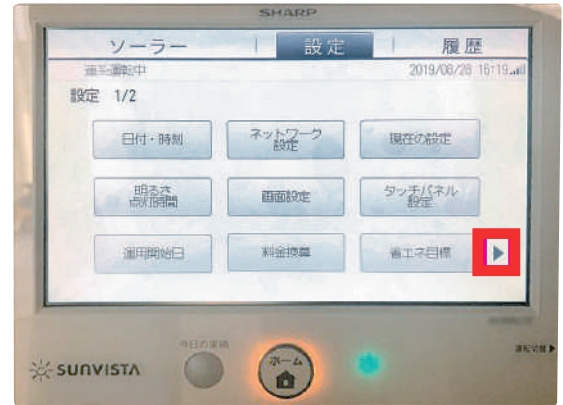


# 太陽光の余剰電力買取制度終了にともなう 蓄電池のモード変更の操作方法について



画面上の**設定**を押してください。

STEP  
01

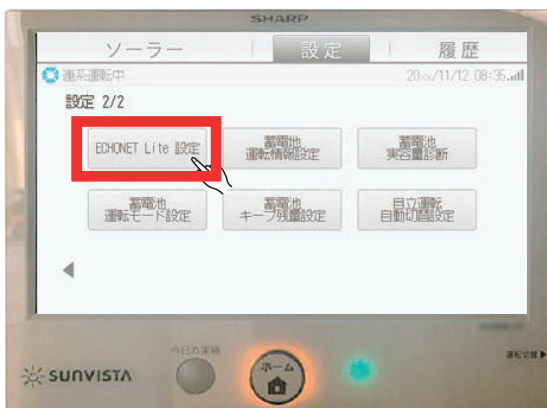


▶を押して次のページへ移動してください。

STEP  
02

ECHONET Lite 設定を  
押してください。

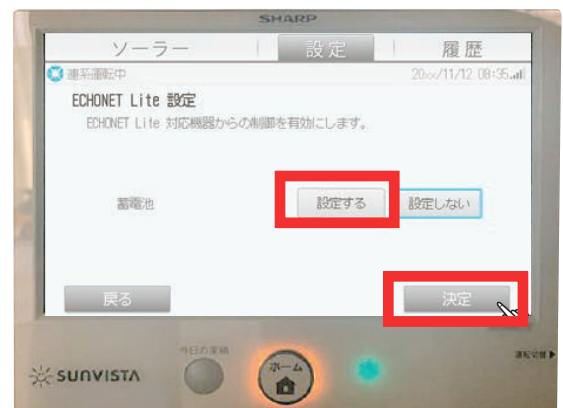
STEP  
03



※1

**設定する**を選び**決定**を  
押してください。

STEP  
04



## ※1 ECHONET Lite 設定について

ECHONET Lite 設定を有効にすると、太陽光発電システムと蓄電池システムに対して、ECHONET Lite対応機器からの制御を受け付けるようになります。その場合、マルチエネルギーモニターでおこなった設定が変更される場合があります。詳しい制御内容は、対応機器の取扱説明書を参照してください。

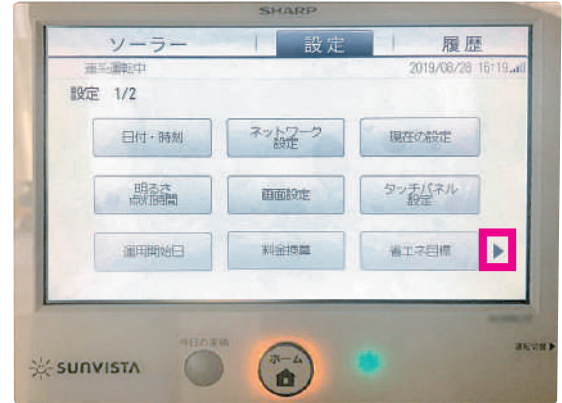
※設定変更は必ず **No.1・No.2 モニター設定** と  
**No.3・No.4 スマートフォンorタブレット用** の両方を設定変更してください。

## モードを変更する



画面上の**設定**を押してください。

STEP  
01

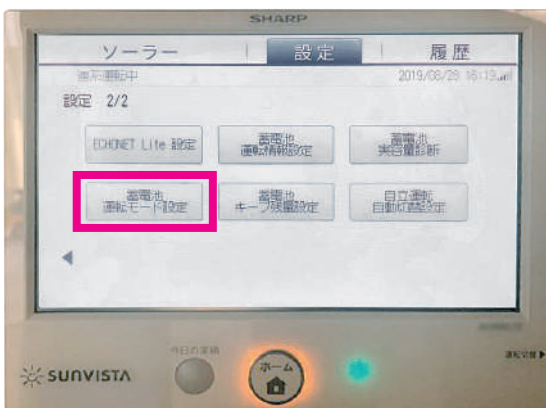


▶を押して次のページへ移動してください。

STEP  
02

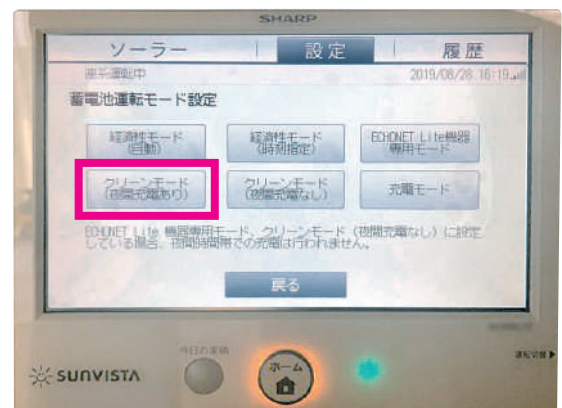
蓄電池運転モード設定を  
押してください。

STEP  
03



※1  
クリーンモードに設定に  
してください。

STEP  
04



### ※1 クリーンモード 夜間充電あり、充電なしについて

太陽光の発電が開始して、充電が開始する時間に蓄電池の残量がほぼ残っているようなお宅であれば、夜間充電なしに売電開始時点で蓄電池の残量が少なくなっているお宅であれば夜間充電あり

で設定して下さい。

(夜間充電なし場合は深夜電力は充電されません。曇り、雨の日は蓄電池の残量が少なく起動しない場合があります。)

※設定変更は必ず **No.1・No.2 モニター設定** と  
**No.3・No.4 スマートフォンorタブレット用** の両方を設定変更してください。

## 太陽光の余剰電力買取制度終了にともなう 蓄電池のモード変更の操作方法について

当社製蓄電池システムをお持ちの方は、天気予報などを利用した「天気予報連携」、気象警報を利用した「気象警報連携」を設定できます。

1 三 ⇒ [設定する] ⇒ [宅外サーバー設定] ⇒ [蓄電池自動制御設定] をタップする

### 2 蓄電池自動制御の設定をおこなう

必要な項目を設定してください。  
※詳細は裏面をご確認ください。

The screenshot shows the '蓄電池自動制御' (Battery Automatic Control) settings screen. It includes the following sections and callouts:

- 1**: A red dashed box highlights the '郵便番号' (Postal Code) input field and the '確認' (Confirm) button.
- 2**: A red dashed box highlights the '天気予報連携を有効にする' (Enable weather forecast linkage) checkbox.
- 3**: A red dashed box highlights the 'モード選択' (Mode Selection) section, where 'AI予測制御モード' (AI Prediction Control Mode) is selected.
- 4**: A red dashed box highlights the '気象警報連携を有効にする' (Enable weather alert linkage) checkbox and the '全ての特別警報+警報' (All Special Alerts + Alerts) radio button.
- 5**: A red dashed box highlights the '対象とする警報を選択してください' (Select target alerts) section, where various weather alerts like '暴風' (Storm), '大雨' (Heavy Rain), etc., are checked.
- 6**: A red dashed box highlights the 'AI雷注意報連携を有効にする' (Enable AI lightning alert linkage) checkbox and the '目安キープ時間' (Target Keep Time) dropdown menu.

At the bottom, there are 'キャンセル' (Cancel) and '設定する' (Set) buttons.

## 太陽光の余剰電力買取制度終了にともなう 蓄電池のモード変更の操作方法について

1

5350011

確認

天気予報・気象警報を取得する地域(お住まいの地域)の郵便番号を入力します(必須)。「確認」をタップし、地域名を確認してください。

2

 天気予報連携を有効にする

天気予報連携を実行する場合チェック✓を付けます。

3

 経済性促進モード

 自産自消モード

 AI予測制御モード

 エコキュートシフト

「AI予測制御モード」を選択します。

※エコキュートシフトは専用機器を設置されていないお客様は選択できません

4

 気象警報連携を有効にする

 全ての特別警報

 全ての特別警報+警報

気象警報連携を実行する場合チェック✓を付けます。また、特別警報のみを対象とするか、特別警報と警報を対象とするかを選択します。

5

 暴風

 暴風雪

 大雨

 洪水

 高潮

 大雪

 波浪

警報を対象にする場合、対象とする警報を選択しチェック✓を付けます。

6

 AI雷注意報連携を有効にする

目安キープ時間 1 時間

AI雷注意報連携を実行する場合チェック✓を付けます。また、蓄電池残量をキープする量を選択できます。

5 警報へ☑

6 AI雷注意報連携に☑

を入れると警報、注意報発令時「ECHONET Lite」へモード変更され、キープ残量が変動しますが警報、注意報が解除されると「AI予測制御」モードに戻ります。故障ではありません。

3

設定する

をタップする

変更設定にお困りの時は、以下までお問い合わせください。

シャープサポート  
使用方法のご相談



# 0120-48-4649

●受付時間

月～土 9:00～18:00

日・祝 9:00～17:00



## 蓄電池の設定と使いかた

### 蓄電池運転モードと充電 / 放電について

蓄電池の充電・放電は、蓄電池の運転モードにより制御されます。初期設定は経済性モード（自動）ですが、必要に応じて変更できます。

連系運転状態では、蓄電池の充電 / 放電は以下 6 つの蓄電池運転モードをお選びいただけます。蓄電池実容量診断をおこなっているときは、蓄電池運転モードによる制御はおこなわれません。クラウド HEMS サービスからの天気予報連携・気象警報連携を設定している場合は、そちらの設定が優先されます。

### 蓄電池運転モード

#### ● 経済性モード（自動）

夜間時間帯に充電をおこない、夜間時間帯以外の時間帯の買電中に放電をおこないます。

#### ● 経済性モード（時刻指定）

夜間時間帯以外で放電開始時刻を設定します。夜間時間帯に充電をおこない、あらかじめ設定した放電開始時刻以降の買電中に放電をおこないます。

#### ● クリーンモード（夜間充電なし）

太陽光発電の余剰電力で充電をおこない、買電中に放電をおこないます。電力会社からなるべく電力を買わないようにします。

#### ● クリーンモード（夜間充電あり）

太陽光発電の余剰電力または夜間時間帯に充電をおこない、夜間時間帯以外の買電中に放電をおこないます。電力会社からなるべく電力を買わないようにします。

#### ● 充電モード

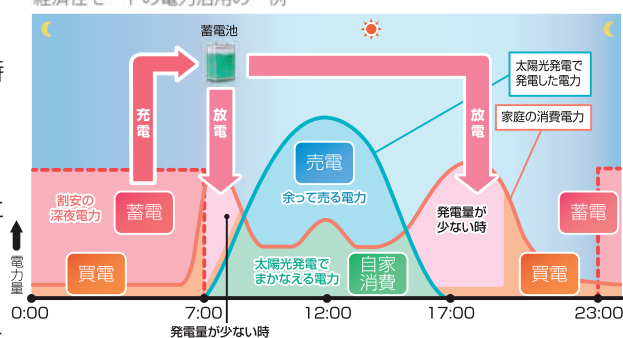
蓄電池への充電を優先的におこないます。蓄電池残量が少ない場合や、非常時に備えて、蓄電池残量を増やす場合に使用します。充電完了後、待機状態となり、24 時間経過すると、経済性モード（自動）に移行します。

#### ● ECHONET Lite 機器専用モード

ECHONET Lite 対応機器から充電・放電の制御を受け付けることができます。操作方法については、対応機器の取扱説明書をご覧ください。

- 蓄電池残量が蓄電池キープ残量以下になると、放電は停止します。ただし、蓄電池保護のため、設定した蓄電池キープ残量になる前に放電を停止する場合があります。蓄電池運転モードによらず充電時に、蓄電池残量が 100% 近くになると、充電⇄待機を繰り返すことがあります。蓄電池の自動調整動作であり故障ではありません。また、使用する機器や周囲温度により、充放電量が変動することがあります。
- 売電中には放電をおこないません。買電量が少ない（0.1kW 未満）ときは、放電をおこなわない場合があります。本システムは商用電源と連系しているため、蓄電池からの電力供給においては電力会社が定める運用規定に準じております。そのため、家電製品のご使用状況によっては蓄電池から家電製品への供給電力が減少し、買電量が増加する場合があります。長期間不在が続く場合は、経済性モード（自動）に切り替えておいてください。
- キープ残量以下になると放電は停止します。蓄電池キープ残量とは、非常時に備えて蓄電池に蓄えておく電力量のことをさしています。

経済性モードの電力活用の一例



クリーンモードの電力活用の一例

